

資料編

**資料 吹田市第3次総合計画の
進行に係る指標及び
数値一覧**

資料：吹田市第3次総合計画の進行に係る指標及び数値一覧

吹田市第3次総合計画の進行に係る指標について、今回の市民意識調査の結果として得られた数値を示せば以下の各表のとおりである。

なお、下表は、第3次総合計画における指標番号順（「番号」欄参照）に配列されており、各表の冒頭には参考までに第3次総合計画における章・節の標題を付した。これらの数値を今回の市民意識調査データからどのように算出したのかは、「算出方法」欄に示した。調査結果の詳細を確認したい場合は、各表右端の「当報告書掲載箇所」欄に示した図表とそれに関する報告書本文を参照されたい。

第1章 すべての人がいきいき輝くまちづくり

第2節 人権を尊重するまちづくり

番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
2	人権意識が向上していると思う市民の割合	平成22年度	22.2%	問30 a に対して「そう思う」または「どちらかというと思う」と答えた人数/回答者総数	第3章： 図3-7-1
		平成18年度	23.9%		

第3節 男女共同参画のまちづくり

番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
3	男女が共に個性や能力を発揮できる社会になってきていると思う市民の割合	平成22年度	27.0%	問30 b に対して「そう思う」または「どちらかというと思う」と答えた人数/回答者総数	第3章： 図3-7-1
		平成18年度	32.2%		

第2章 市民自治が育む自立のまちづくり

第2節 情報の共有化を進めるまちづくり

番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
7	市報すいた、ケーブルテレビ、ホームページなど、市が発信する情報に満足している市民の割合	平成22年度	34.9%	問30 c に対して「そう思う」または「どちらかというと思う」と答えた人数/回答者総数	第3章： 図3-7-1
		平成18年度	40.9%		

第3節 市民参画によるまちづくり

番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
8	何らかの機会を通じて市政に参画したことがある市民の割合	平成22年度	4.4%	問32 a . b . c に対して1つでも「ある」と答えた人数/回答者総数	第3章： 表3-7-44
		平成18年度	7.6%		

第3章 健康で安心して暮らせるまちづくり

第1節 すべての子どもが健やかに育つまちづくり

番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
12	安心して子育てができる環境にあると思う子育て世帯の割合	平成22年度	57.8%	中学生以下の子どもがいる者の内で問30hに対して「そう思う」または「どちらかというと思う」と答えた人数/中学生以下の子どもがいる回答者総数	第3章： 図3-7-1
		平成18年度	47.5%		

第2節 高齢者のくらしを支えるまちづくり

番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
13	何らかの社会参加をしている高齢者の割合	平成22年度	70.9%	〔65歳以上の有職者(問42の1~7)または地域行事・活動参加者(問7の1~10)〕/65歳以上回答者総数	第3章： 表3-2-26
		平成18年度	68.6%		

第4章 個性がひかる学びと文化創造のまちづくり

第3節 スポーツに親しめるまちづくり

番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
25	スポーツを行っている市民の割合(成人の週1回以上のスポーツ実施率)	平成22年度	33.6% (36.1%)	20歳以上70歳未満(括弧内：85歳未満)で問9に対して「1.ほとんど毎日」~「3.週に1~2日程度」と答えた人数/20歳以上70歳未満(括弧内：85歳未満)の回答者総数	第3章： 表3-3-3
		平成18年度	24.6% (24.4%)		

第4節 多彩な文化が交流するまちづくり

番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
28	文化会館(メイシアター)、公民館や市民ギャラリーで行われる芸術・文化行事に参加したことがある市民の割合	平成22年度	26.6%	問10で「はい(参加・利用または鑑賞したことがある)」と答えた者の割合	第3章： 図3-3-5
		平成18年度	31.3%		

第5章 環境を守り育てるまちづくり

第2節 自然と共生するまちづくり

番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
36	まちの緑の多さに愛着や誇りを感じる市民の割合	平成22年度	59.5%	問30 i に対して「そう思う」または「どちらかというと思う」と答えた人数/回答者総数	第3章： 図3-7-1
		平成18年度	55.3%		

第6章 安全で魅力的なまちづくり

第1節 安全なまちづくり

番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
41	災害に備えている市民の割合	平成22年度	23.8%	問30 j に対して「そう思う」または「どちらかというと思う」と答えた人数/回答者総数	第3章： 図3-7-1
		平成18年度	21.8%		
42	治安がよいと感じる市民の割合	平成22年度	42.0%	問30 k に対して「そう思う」または「どちらかというと思う」と答えた人数/回答者総数	第3章： 図3-7-1
		平成18年度	33.5%		

第2節 暮らしや都市活動を支える基盤づくり

番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
46	公園を身近なものと感じる市民の割合	平成22年度	44.7%	問30 l に対して「そう思う」または「どちらかというと思う」と答えた人数/回答者総数	第3章： 図3-7-1
		平成18年度	40.3%		

第4節 景観に配慮したまちづくり

番号	指標	調査結果		算出方法	当報告書掲載箇所
55	まちなみが美しいと感じる市民の割合	平成22年度	57.2%	問30 p に対して「そう思う」または「どちらかというと思う」と答えた人数/回答者総数	第3章： 図3-7-1
		平成18年度	49.7%		